



学校だより

ニュース 東六

令和5年 1月10日発行
No.14 新年号
仙台市立東六番丁小学校
222-4216

ウェブページ <http://www.sendai-c.ed.jp/~touroku/>

あけまして おめでとうございます



新年おめでとうございます。寒さが厳しい年明けとなりましたが、どのようなお正月を迎えられたでしょうか。「お正月」とは、一年の始まりであり、春の始まりでもあります。先人たちは、春が訪れ新しい生命が生まれることを心から喜びました。また、今年「卯年」です。卯年は、芽を出した植物が成長していき茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年だといわれています。また、うさぎは跳びはねることから、飛躍するという象徴になります。子供たちにとってこれからの3か月は、学年のまとめをする時期となります。一人一人が次のステージへ大きく飛躍できるよう、教職員一同、努力していきたいと考えています。今年もこれまで同様、ご理解ご協力をお願いいたします。

2023年 飛躍の年に

校長 鳩原 淳子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご支援とご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。本年も、子供たちの健やかな成長を願い、教職員一丸となって、学校教育目標「社会性を身に付け、豊かに、たくましく生き抜く力を育む」の具現化を目指してまいります。

さて、2023年、本校は、開校150周年の節目のときを迎えます。校舎新築工事にも本格的にスタートいたします。新しい一歩を踏み出す大切な年です。子供たちが明るく楽しい毎日を送ることができるよう卯年にちなんで、飛躍と向上の年にしたいと考えています。

そこで、新年にあたり、朝会で、子供たちに植物の「なんてん」の話をしました。「なんてん」は、漢字で「南天」と書きますが、「難が転じて福となす」の語呂合わせから、縁起のよい植物として、正月に飾られることも多くあります。今年、南天に込められた願いのごとく、新たなことに挑戦し、福を招くチャンス的一年として、皆様と共に、歩んでまいりたいと思います。本年も、引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。



《学校フォト》

校舎新築工事に伴い、冬季休業中に移動いたしました。工事開始に伴い、ご不便をお掛けすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



〈大正の警鐘は、
中庭に〉



〈狐石と記念碑は、
校舎北側に〉



〈通用門は、
北側横断歩道前に〉